

カカオ産業における持続可能性

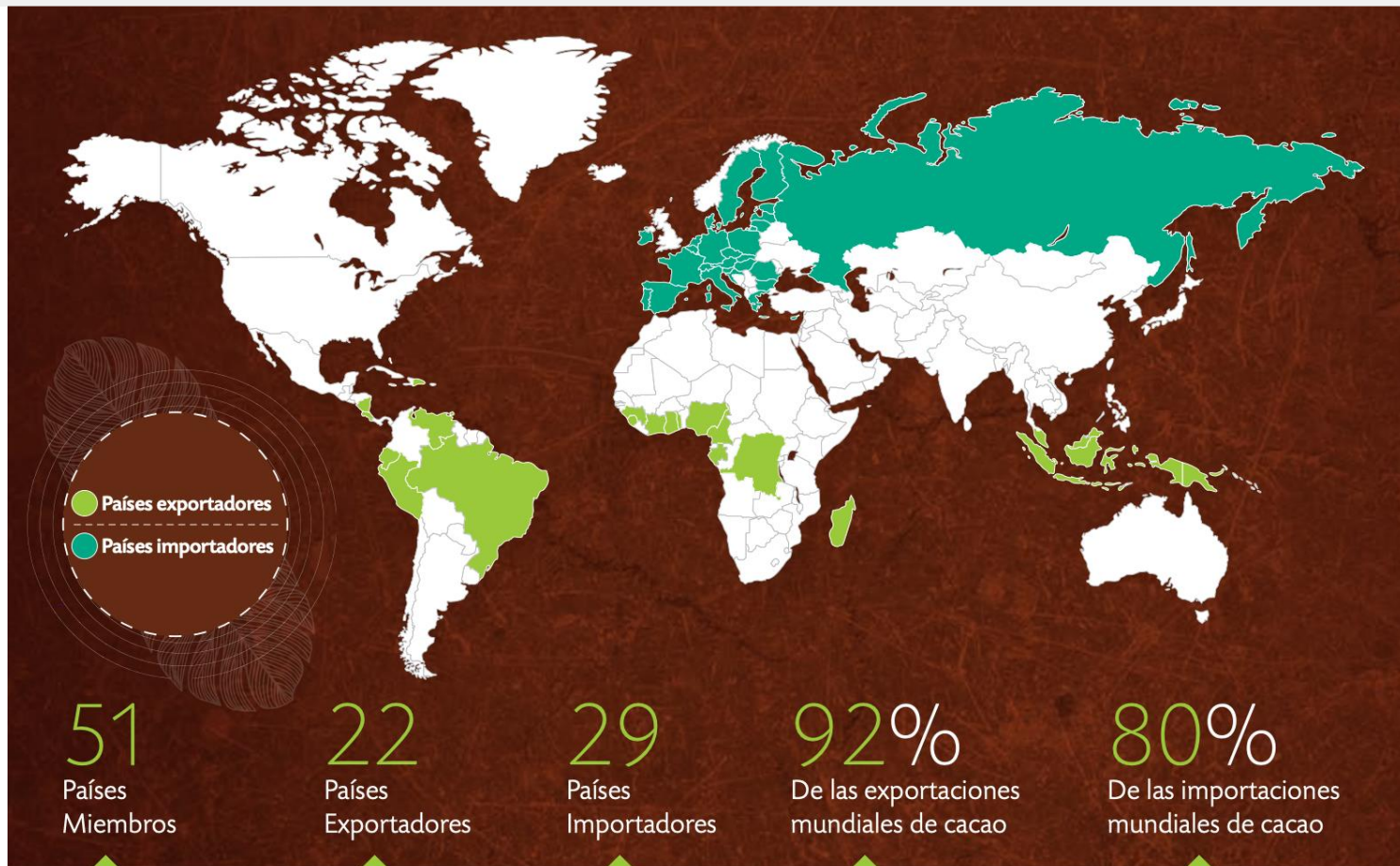
国際市場の動向と要件

エステバン・ティノコ
国際ココア機関(ICCO)

国際ココア機関

- ▷ 1973年に国連貿易開発会議（UNCTAD）の後援の下に設立された国際機関
- ▷ 第7回国際ココア協定、2010年：2012年-2022年

数値で表すICCO:



国際ココア機関



機関のミッション

ICCOは、カカオのバリューチェーンの経済的、社会的、環境的持続可能性を促進し、支援することを目指している。特に、生産者の生活条件の改善を目的とする。



ICCO事務局

- ◇ 知識・情報リファレンスセンター
 - ◇ カカオ市場の統計と分析
- ◇ 組織的支援のプラットフォーム
 - ◇ 法定会議（評議会、委員会）
 - ◇ 世界ココア会議の運営
- ◇ 技術支援のソース
 - ◇ 加盟国で実施されたパイロットプロジェクト

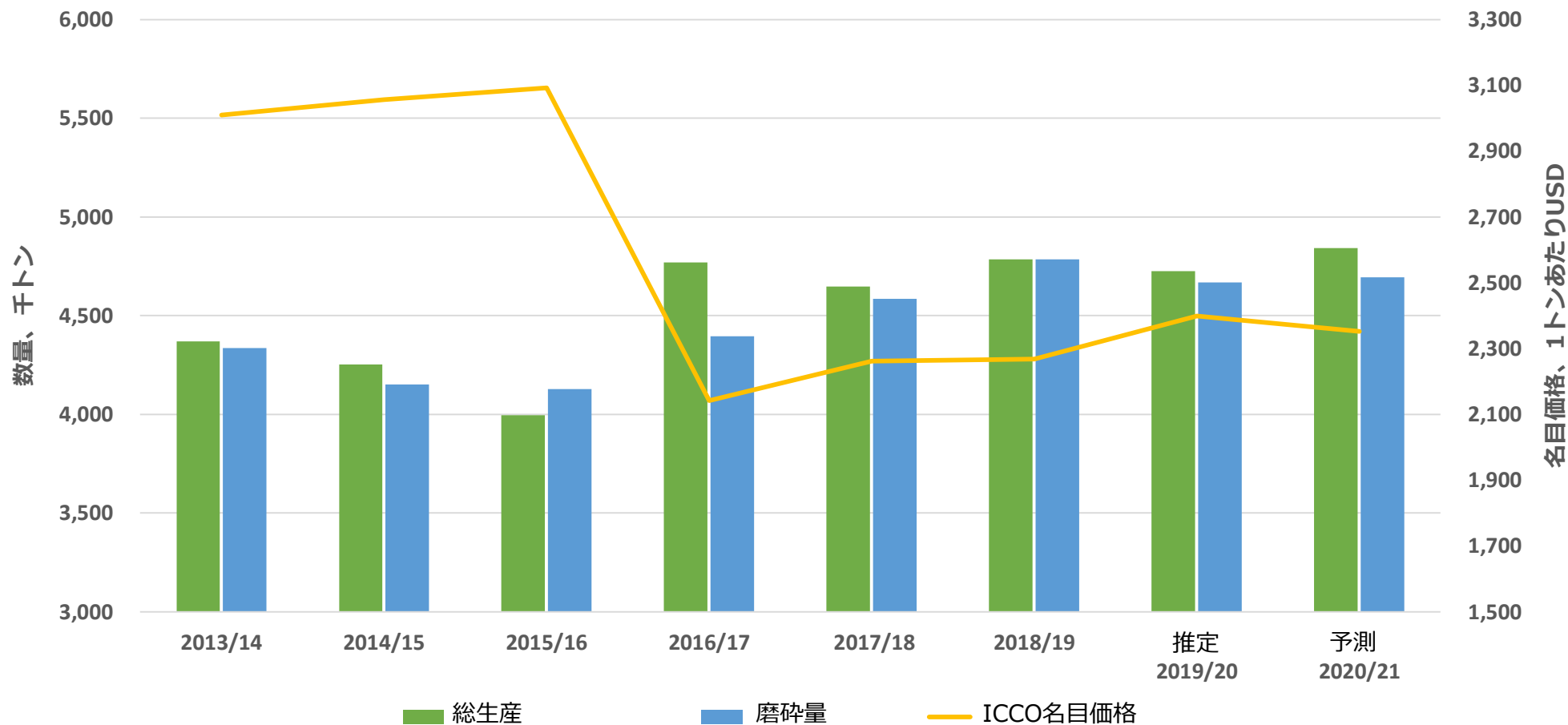


農業畜産省
生産貿易投資漁業省



国際市場でのカカオの動向

国際カカオ市場、2013年/14年～2020年/21年



国際市場でのカカオの動向

カカオ産業へのCOVID-19の影響

- パンデミックが世界経済に与える悪影響
 - 国際通貨基金（IMF）：2020年の世界経済成長率は**マイナス3.5%**
 - 消費者の購買力低下 - チョコレートの需要低下
 - 2019年/2020年カカオの磨砕量: マイナス2.4%
 - 2020年/2021年カカオの磨砕量: 0.5%のわずかな回復
 - シーズン終了時の総在庫量の増加

カカオ生産年 (10月~9月)	磨砕量		シーズン終了時の 総在庫量 千トン	在庫/磨砕量比 %
	千トン	% 変動		
2018年/19年度	4 784	4.3%	1 720	36.0
2019年/20年度	4 669	-2.4%	1 730	37.1
2020年/21年度予測	4 693	0.5%	1 832	39.0

- さらに、安全対策（規制）は、高品質のチョコレートの主な販売拠点（博覧会やイベント、試飲会、レストラン、空港）に影響を及ぼした。
 - 特にラテンアメリカとカリブ海諸国にとっては重大。



国際市場の動向（消費者レベル）



カカオの品質

- カカオの品質をチョコレートバーで知る。
- 様々な上質または香りのあるカカオを強調する。
 - 異なる原産国の上質または香りのあるチョコレート。
 - カカオの含有量（%）が高いチョコレートで、様々なフレーバーを感じる。
 - チョコレート会社は、その特性を際立たせるために一つの原産国のみのカカオを使用する。
- 品質基準を策定し、推進する。
 - 国際的な専門家からなるワーキンググループは、カカオの品質と風味を評価するための基準を定めることを目指している。
 - 「カカオ・オブ・エクセレンス」プログラムは、カカオの品質によって生産者を評価することを目的としている。



倫理的配慮

- 環境に悪影響を**与えない**チョコレート。
- 社会的責任のある消費者 – 消費する製品の原産国と、関係する人/コミュニティへの影響を知る。

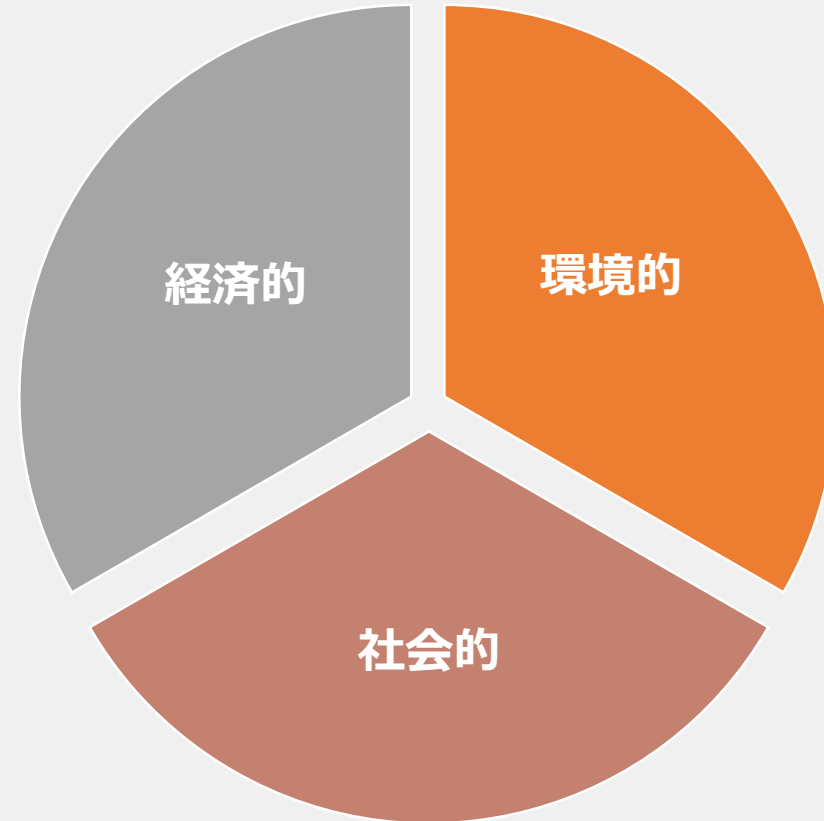


農業畜産省
生産貿易投資漁業省



持続可能性の観点からのカカオ産業の大きな課題

持続可能性の3つの柱に影響を与える課題:



持続可能性の観点からのカカオ産業の大きな課題

森林破壊

- 1995年と2015年：9,300万ヘクタールの森林伐採
- カカオ生産が森林破壊の主な原因ではないが…
- 自給自足のための農業活動（カカオ栽培）は、次のような地域の森林破壊に影響をもたらしている。
 - ギニアのジャングル-西アフリカ
 - アマゾン-ラテンアメリカ
 - 熱帯雨林-東南アジア

児童労働

- 近年、カカオ農園での児童労働が増加している。
- 150万人の児童がコートジボワールとガーナのカカオ農園で働いている。
 - 95%が最悪な形態の児童労働にさらされている。
- 大企業は2001年のハーキン-エンゲル議定書における目標を達成していない。

The Washington Post
Democracy Dies in Darkness

Cocoa's child laborers

Mars, Nestlé and Hershey pledged nearly two decades ago to stop using cocoa harvested by children. Yet much of the chocolate you buy still starts with child labor.

ふさわしい収入

- 小規模カカオ農家のほとんどは貧困の中で生きている。
 - 彼らの多くは、チョコレートバーの合計価格の6%しか受け取れない。
- これは他の持続可能性の柱に影響を及ぼしている。
- ふさわしい収入の概念を育て、現在の収入とふさわしい収入との間のギャップを埋める方法を考える

The Living Income Community of Practice

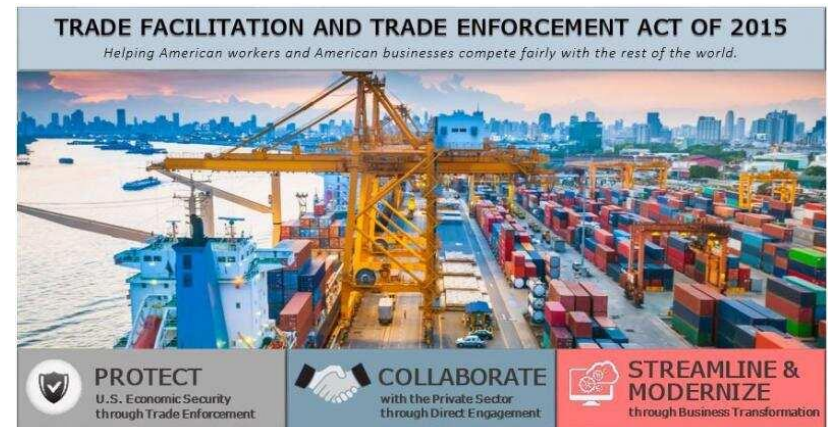
国際市場の要件（政府レベル）



人権および/または環境に関する法令

- ◇ **欧州連合** : デューデリジェンス法—審議中。
 - ◇ 輸入による森林破壊を食い止める。
 - ◇ バリューチェーンにおける児童労働を根絶する。
- ◇ 市場に参入するための義務的なデューデリジェンス実施の可能性。
- ◇ 輸入国で高まる傾向：
 - ◇ フランス：企業監視義務に関する法律-2017年
 - ◇ オランダ：児童労働デューデリジェンス法-2019年
 - ◇ ドイツ：サプライチェーン法-審議中
 - ◇ その他の国：イギリス、カナダ、オーストラリア、カリフォルニア（米国）
- ◇ これはエクアドルのカカオ豆に影響を与える（そのバリューチェーンが法律に準拠していることを証明できること）

- ◇ **アメリカ合衆国**: 貿易円滑化・貿易執行法—2016年
 - ◇ 児童労働を伴う製品の輸入を制限することができる。
 - ◇ 2019年：児童労働の疑いがある特定の力カオ豆輸入に対する制限が要求された。
 - ◇ 2020年：業界とそのバリューチェーンに対して調査が行われている。



農業畜産省
生産貿易投資漁業省



国際市場の要件（政府レベル）



カカオ生産者の収入を改善するための規制



◇ コートジボワール・ガーナ : 生計所得差額 (Living Income Differential : LID)

- ◇ 2020年/2021年シーズンから開始
- ◇ カカオ1トンあたり400ドルの割増金
- ◇ 収益はカカオ生産者に分配される。

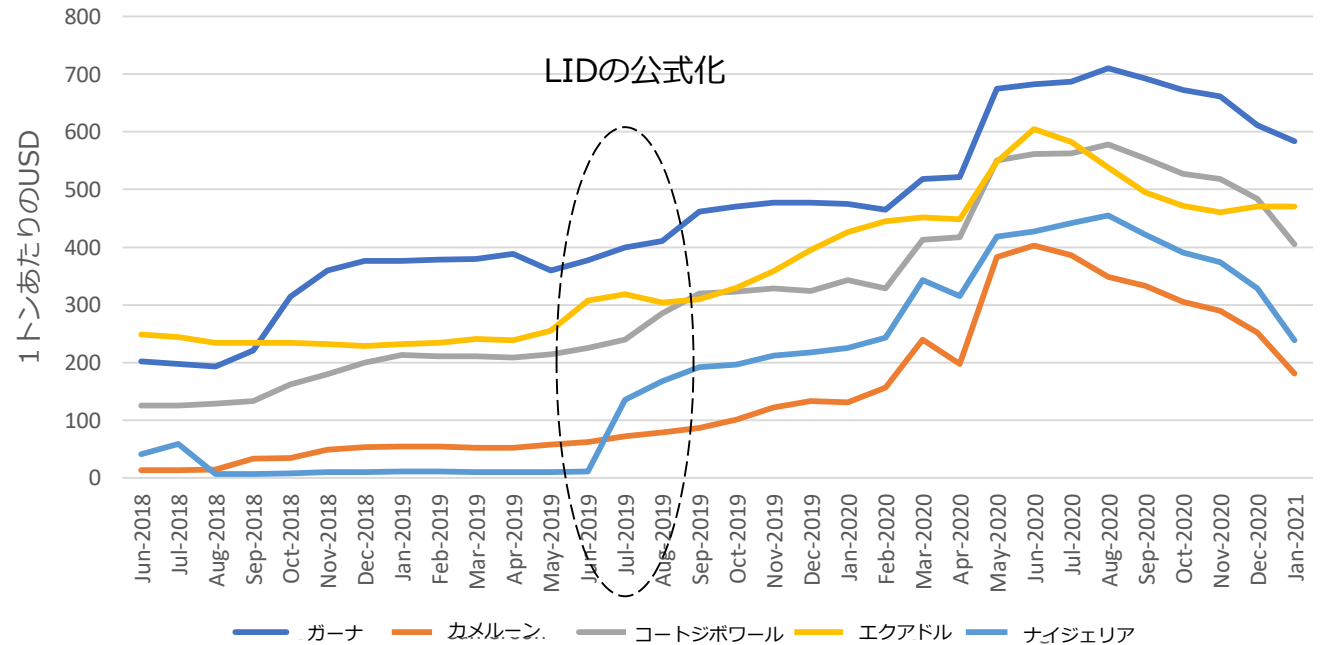
◇ 国際市場への影響：代替効果

- ◇ 業界は他の市場でより安いココアを探す。
- ◇ 他の国（エクアドルなど）のより良い品質のカカオ豆との価格差が減少する。
- ◇ 原産地別差額が上昇

◇ 長期的な影響が考えられる。

- ◇ 世界的な生産・供給の増加
- ◇ カカオの国際価格への圧力

ヨーロッパにおける原産地別の価格差額



農業畜産省
生産貿易投資漁業省



結論と一般的な推奨事項

- カカオ生産国は、課題に立ち向かい、新たな期待と要件を満たすための戦略を持つ必要がある。
- 2019年のエクアドル・プレミアム&サステイナブル国際フォーラム。国の農産物（カカオ豆）に対するアプローチを示すための第一歩。
- 市場において差別化を図るため、分野における品質向上の促進を継続する。
- カカオのバリューチェーンにおけるトレーサビリティを改善し、生産者の団結力を高める。（人権と環境に関する法令を遵守できるようにする）

ありがとうございました!